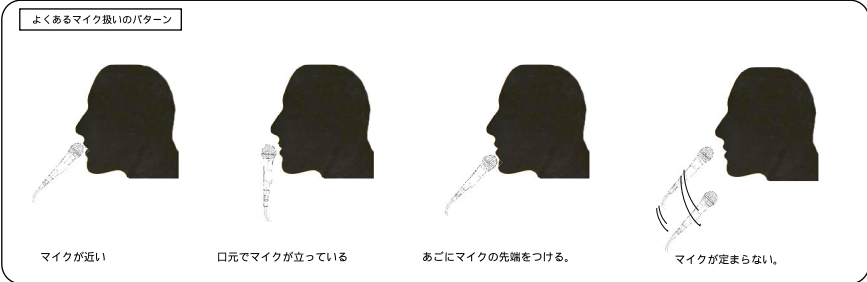




声とマイクと周波数。



長丁場で行われるセミナーなどで聞きやすい声、長時間向きの声とは？

人間の声は基本周波数と呼ばれるもので、男性は150Hzくらい、女性は250Hzから300Hzくらいから構成されています。

人間の耳はおよそ20Hz~20KHzの周波数が最も聞きやすいと言われてます。

周波数は男性と女性では、倍近い差があったり、年齢とともに振動の揺れ幅が一定でなくなっています。

セミナー用のマイクは人の声を録音する為に作られており、上記以外の周波数の多くをカットしたり、また音源から一定距離に対して、聞きとりやすい周波数を集音するようにできています。

よくあごの先端にマイクをつけて話す方をみますが、これは一定周波数を保つという点においては安定しますが、低周波数を増長し、男性特有の「こもり声」の原因となります。女性の声がマイクを通して聞きやすいのは、行き過ぎた高周波数はカットされこそすれ、「こもり」現象がおきにくい点にあると言えるでしょう。

一般に周波数の高い声というのは、強い意志・強い自信があることを表します。一方、周波数の低い声というのは、不安な時の声といわれます。

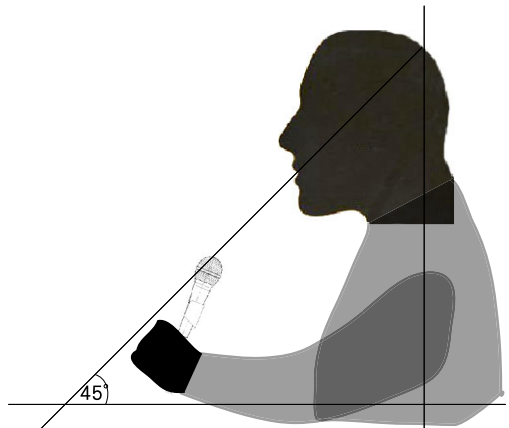
また、声の質の判断には音圧（声の大きさ、単位db-デシベル）も関係しています。これは声の大きさにもよりますが、マイクとの距離によってある程度操作も可能です。マイクの位置が近かったり、遠かったり変化が激しいと音圧の振れ幅が大きく、長時間の聴講には不向きだといえます。

以下の2点がポイントです。

- 1、周波数が少し高めで安定していること
- 2、音圧レベルが一定範囲内でおさまっていること。

環境によって違いはありますが、セミナーや講演用マイクの場合、体の中心と胸の前に伸ばした腕、それと口を結んだ三角形をつくると、いい感じでマイクと口が一定距離で保たれます。

マイクが一定距離で保たれると、周波数や音圧が一定に保たれ、質の高い録音レベルが保たれます。



連絡先

NATSUME STUDIO WORKS
 株式会社ナツメスタジオワークス
 〒103-0001
 東京都中央区小伝馬町日本橋6-14万文堂ビル3B
 TEL/FAX **03-6326-2023**

